



●お問合せ先 民進党武藏野市支部（松下玲子事務所内）
武藏野市中町 1-13-2 伊藤ビル 3F Tel 0422-50-0696 Fax 0422-50-0697

事務所移転しました！

松下玲子 小池都政の

前東京都議会議員に聞く



小池知事が誕生してもうすぐ1年になります。松下玲子前都議会議員に小池都政の評価を聞きました。

豊洲市場の再検討

私が土壌汚染を理由に現職時代から一貫して反対してきた築地市場の豊洲移転を立ち止まつたことは評価します。ただし、豊洲市場建設前に



↑築地市場

専門家会議が条件とした土壌汚染対策が実施されていない以上、豊洲移転を断念し、築地での再整備を決めるべきです。

待機児童対策

東京都の待機児童数は、平成28年度4月時点で8327人。2位の沖縄県の1977人、3位の千葉県の1246人に比べてダントツ（厚労省調査より）。待機児童対策に過去最大の予算を平成29年度予算に計上することは評価します。高校教育の無償化など子ども施策の拡充も進めるべきです。

復活予算廃止

議会による200億円の「復活要望枠」を廃止しました。都議会自民党的の力の源泉との指摘もあり、都議会、各種団体からの要望をオープンな場で聞くことは評価します。

外環地上部への対応

外環道路は、武藏野市の東部の住宅街を南北に抜ける計画です。大深度地下の本線に加え地上部街路（外環の2）計画がありますが都は対応を示していません。話し合いの会がストップしたままであります。早期に外環の2は廃止すべきです。

原発政策

東京は電力の最大消費地。知事選挙の時に省エネは訴えていましたが、原発には口ごもっていました。東京から再エネ促進、省エネを進めて原発のない社会を実現すべきです。

また、原発事故からの自主避難者も安心できるように住宅支援も続けるべきです。

ビックサイト問題

オリンピック経費削減のため東京ビックサイト（国際展示場）をプレスセンターにするとしていますが、1千億円の経費削減のため、1兆2千億円の売上が失われると試算され、出展する中小企業の倒産が懸念されます。

また、ビックサイトはコミックマーケット（コミケ）の会場として知られ、アニメなどコンテンツ産業の育成にも大打撃となります。プレスセンターは、都有地での仮設や豊洲の活用でもよいと思いません。



ビックサイト→

是々非々で考えるのが議員

議員は 知事の 子分じゃない！

議員の仕事は何でしょうか？ 都知事や都政のチェック、都民のための政策を進めることを考えていますが、都知事の人気で議員になってしまふと、イエスマンとなり都知事に反対ができなくなります。政党人気で議員になつても同じです。

誰にでも失敗はあります。そのことをチェックできないようでは議員として意味がないと思いませんか？ 国政は国会議員選び、その中から首相を選ぶ議院内閣制ですが、都政は知事と議員を別々に選ぶ二元代表制です。知事と都政をチェックする議員を別々で選ぶのに、知事のイエスマンでは意味がありません。

～問われる議員の必要性～

私は、石原都知事の時代から築地市場の移転に一貫して反対するなど「良いことは良い、ダメなものはダメ」と是々非々で議員活動を続けてきました。今こそ議員のあり方が問われています。

【松下玲子プロフィール】

ブレずに豊洲移転に反対

- ▼座右の銘：人事を尽くして天命を待つ▼趣味：落語（武藏野落語同好会所属）、演劇・美術・映画鑑賞▼資格：学芸員▼健康法：よく食べよく寝てよく歩くこと。くよくよしないこと▼家族構成：夫、子ども（小学生）▼経歴：1970年愛知県名古屋市生まれ／1983年神奈川県横浜市立永野小学校卒業／1986年北海道苫小牧市立和光中学校卒業／1989年北海道立苫小牧東高校卒業／1993年実践女子大学文学部美学美術史学科卒業／サッポロビール入社／2001年大学院進学のため、同社退職／2004年早稲田大学大学院経済学研究科修了／松下政経塾入塾／2005年東京都議会議員選挙（武藏野市選挙区）初当選／2009年東京都議会議員選挙再選／2013年3期目を目指すも774票差で惜敗／子どもの自立支援NPOなどで活動し、現在は民進党東京都武藏野市支部長

ブレません！

都議会に必要なのは？



松下玲子

前都議会議員に聞く

女性の視点 生活者の視点

6月23日（金）告示、7月2日（日）投開票の東京都議会議員選挙へ向けて、民進党公認の予定候補者、松下玲子さんに今の都政について聞きました。

「私は都議4年目に出産をしました。現職では初めてのことでの、産休も育休もない現実と預ける保育園のない待機児童問題に直面しました。この時、待機児童をなくすことが女性が社会の一員となるために必要不可欠だと痛感しました。

前回の選挙からのこの4年間、保育園や社会福祉法人を支援する仕事をしてきたことで、保育士の待遇向上や保育園・社会福祉施設の安定した運営を社会が支援することも重要だと強く思いました。

誰もが安心して生活できる社会にするためには、女性の視点が必要です。日々の暮らしに根づき生活者の立場にたつ視点も重要です。都政にこの視点を取り入れることが、日本の社会を変えていくことになります。私はその先頭に立ちます」

松下玲子の女性政策

- ▼セクハラ・マタハラ禁止！
妊娠や出産での解雇・雇止めを防止します。
- ▼女性の再就職をサポートします。
- ▼テレワークや短時間正社員など、多様な働き方を推進します。
- ▼育児・介護への男性の参加を促すなど、ライフワークバランスを推進します。
- ▼防災など多様な分野で、女性の発想を取り入れます。

写真は井の頭公園で、子どもたちに話を聞き、慈心にかえって公園を楽しむ松下玲子さん